

平成30年度 旭市水道事業会計予算の概要

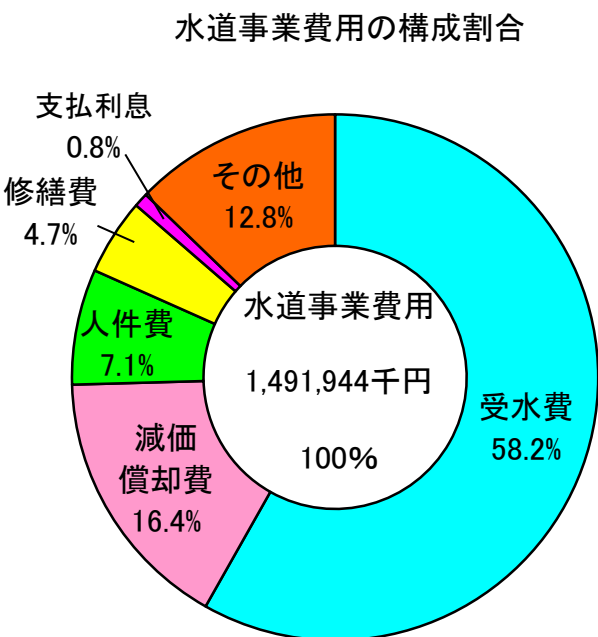
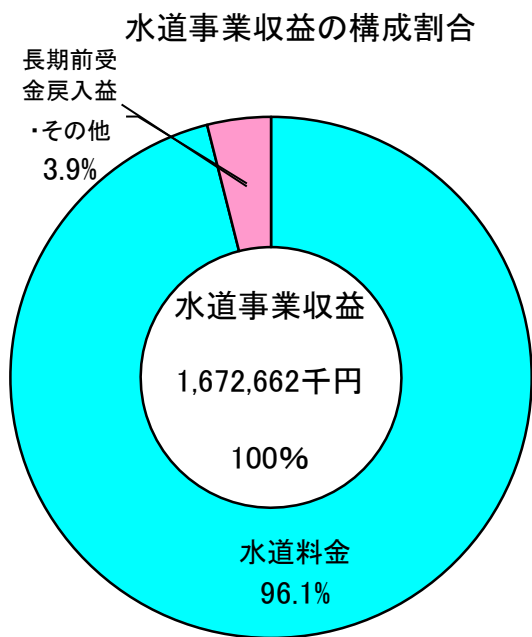
※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

1. 予算の内訳

《収益的収支》

収益的収支とは、水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

具体的には、収入は主に水道料金で、支出は受水費（東総広域水道企業団から水道水を購入する費用）・減価償却費・人件費・修繕費などです。



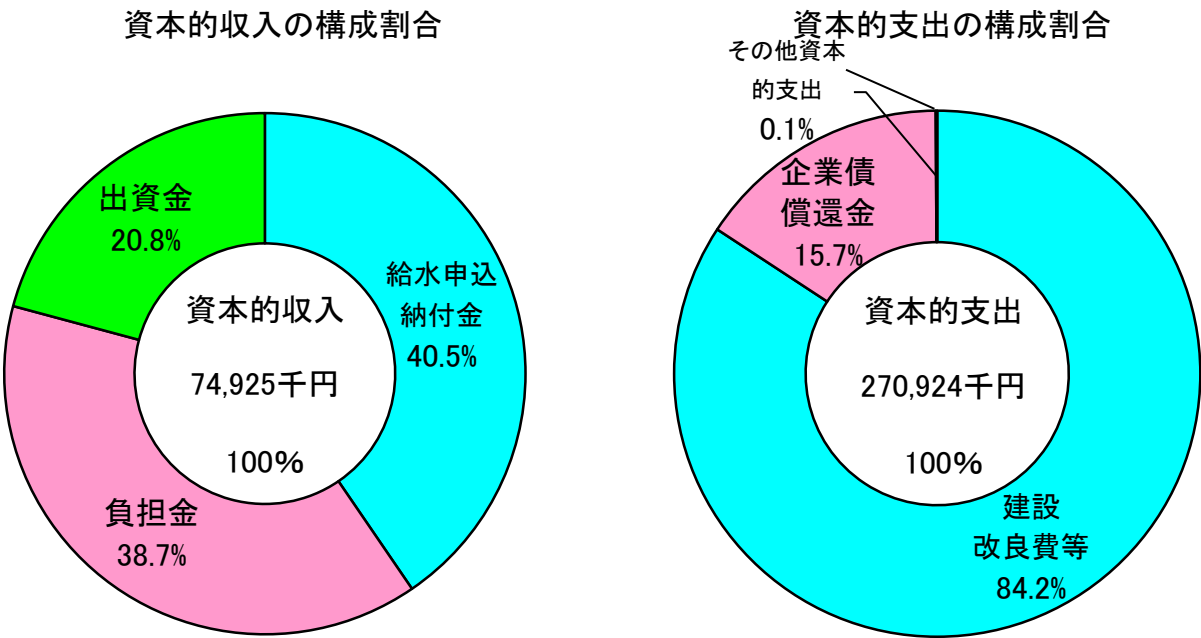
(単位: 千円)

	30年度	29年度	差引増減	伸率
水道事業収益	1,672,662	1,577,855	94,807	6.0%
営業収益	1,620,912	1,522,185	98,727	6.5%
(うち水道料金)	(1,606,664)	(1,504,905)	101,759	6.8%
営業外収益	51,750	55,670	△ 3,920	△ 7.0%
水道事業費用	1,491,944	1,428,360	63,584	4.5%
営業費用	1,430,463	1,380,990	49,473	3.6%
(うち受水費)	(868,151)	(852,261)	15,890	1.9%
営業外費用	40,513	26,286	14,227	54.1%
特別損失	968	1,084	△ 116	△ 10.7%
予備費	20,000	20,000	0	0.0%

《資本的収支》

資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

具体的には、収入は給水申込納付金、負担金、出資金で、支出は主に建設改良費等や企業債償還金(借入金の返済)であり、建設改良費の主なものは、三川、岩井地区等の配水管布設工事や飯岡、干潟地区の配水管布設替工事です。



(単位: 千円)

	30年度	29年度	差引増減	伸率
資本的収入	74,925	208,177	△ 133,252	△ 64.0%
企業債	0	93,600	△ 93,600	皆減
出資金	15,600	53,300	△ 37,700	△ 70.7%
補助金	0	4,500	△ 4,500	皆減
負担金	29,014	18,294	10,720	58.6%
給水申込納付金	30,311	38,483	△ 8,172	△ 21.2%
資本的支出	270,924	418,001	△ 147,077	△ 35.2%
建設改良費	208,234	357,188	△ 148,954	△ 41.7%
企業債償還金	42,443	40,813	1,630	4.0%
その他資本的支出	247	0	247	皆増
予備費	20,000	20,000	0	0.0%

資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金などで補てんする予定です。

2. 業務の予定量

項目	予定量
給水件数	20,257件
年間給水量	6,138,834立方メートル
1日平均給水量	16,819立方メートル
主な建設改良事業	配水管布設工事 事業費 59,760千円 配水管布設替工事 事業費 29,700千円